

Instructions for use

取扱説明書



Stellar™ Phono Preamplifier





安全のために下記の注意事項を守ってお使いください。



警告

- 火事、感電を防ぐため、本体を雨や湿度のある場所に置かないでください。
- 感電などの危険を避けるため本体のカバーを空けないでください。
- 汚れた場合乾いた布で拭いてください。
- 本体の側に可燃物など置かないでください。
- 本体は通気のよい適切な場所に正しく設置してください。
- 電源コードの上に重いものを置いたり、足で踏まないようにご注意ください。
- 雷雨や長時間使用しない時などは機器からプラグをはずしてください。
- 接続するときはすべての機器が電源オフになっていることを確認してください。
- ▼ ケーブル端子は高品質であることを確認してください。
- 質問等がある場合はお近くの販売店もしくは、輸入元の完実電気までお問い合わせ下さい

同梱品

1: 本体 2: 電源ケーブル 3: 取り扱い説明書(日本語、英語)

4: 3P ⇒2P アダプター 5: リモコン

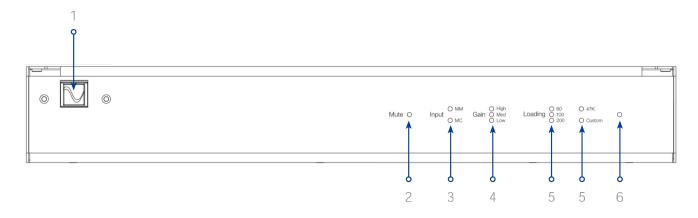
リモコン



- 1. Standby 時の On / Off が出来ます。
- 2. MM と MC の切り替え時に使用します。
- 3. 出力) ゲインのレベル(低・中・高)の切り替えが出来ます。
- 4. ミュートボタンはミュートの On/Off が 出来ます。
- 5. MC のための抵抗負荷オプション用です。

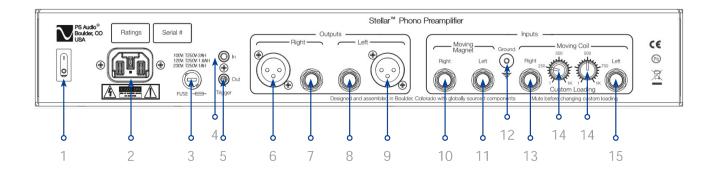
フロントパネル

- 1. PS Audio Logo LED ボタン(Standby オン、オフ)
- 2. ミュート LED インディケーター
- 3. インプット LED インディケーター
- 4. ゲイン LED インディケーター
- 5. カートリッジ LED インディケーター
- 6. 赤外線リモートセンサー



バックパネル

- 1. 主電源スイッチ
- 2. AC インレット
- 3. ヒューズソケット
- 4.5-12Volt トリガー 入力
- 5.5-12Volt トリガー 出力
- 6. バランス出力(右)
- 7. RCA 出力(右)
- 8. RCA 出力(左)
- 9. バランス出力(左)
- 10. MM 入力(右)
- 11. MM 入力(左)
- 12. グランド・バインディングポスト
- 13. MC 入力(右)
- 14. MC 用抵抗設定ノブ
- 15. MC 入力(左)



設置上の注意

■場所

Stellar Phono Preamplifier を開梱したら、手の届きやすい場所に設置してください。 コンピューターやサーバーといった機器からの無線電波の干渉を防ぐため、Stellar Phono を、これらの機器から出来るだけ離して、配置下さい。

■設置方法

Stellar Phono Preamplifier を換気の良い場所に設置下さい。Stellar Phono をラック内に設置する場合は、オーディオ・ラックとして設計、生産されたラックへ設置することお勧めします。Stellar Phono と他の機材は出来るだけ近づけて設置し、壁コンセントと Stella Phono は、長く頑丈な電源ケーブルを使用下さい。

Dwner's Reference

■電源ケーブルの接続

電源ケーブルには、付属の電源ケーブルの使用を推奨しています。壁コンセントに電 源ケーブルを差し込む際には、電源ケーブルが曲がらないようにフラットに差し、安 定させるようにして下さい。



本体の電源を 入れる前に

Stellar Phono を電源 Off にした状態で、ターンテーブルからのケーブルをカートリ ッジのタイプ (MM か MC) に応じて、背面にある RCA 入力端子 (MM か MC) に 差し込みます。次に、プリアンプもしくは、プリメインアンプと接続するケーブルを Stellar Phono の背面パネルの XLR バランスもしくは RCA (アンバランス) に差し 込んでください。RCA のゲインは、XLR に比較し、6 ゲイン差があるため、カートリ ッジの出力が、0.2mV未満の低ゲインのものをご使用の場合は、XLR(バランス)ケ ーブルの使用をお勧めします。

電源を On にする

Stellar Phono の背面パネルにある電源スイッチを On にしてください。PS Audio Logo の LED ボタンが青色になると、使用可能になります。デフォルトセッティング は、MM、ローゲイン、負荷 47Ωとなっており、ミュート、となっています。

スタンバイ

背面にある主電源スイッチは、電源ケーブルを外さない限り、常に On にしてご使用 ください。接続した機材が使用していないときは、Stellar Phono はスタンバイ状態 になります。接続した機材がスタンバイ状態になると、Stellar Phono からは一切の 出力はされません。

スタンバイ中であれば、Stellar Phono 正面の上部左側にある PS Audio のロゴボタン を押すと、Stellar Phono は起動します。ロゴボタンが消灯しているときは、Stella Phono は待機状態になっています。リモコン上左側の On/Off ボタンで、Stellar Phono を起動させることが出来ます。 スタンバイ中に入力・出力を切り替えると、Stellar Phono は、直前に切り替えた設定を維持しますが、背面パネルの主電源を Off にする と、デフォルト状態となります。

ご注意※必ず本体をスタンバイ状態にした後、背面の電源を Off にして下さい。

フロントパネル LED

Mute: Mute(ミュート) が赤く光っている場合は Stellar Phono はミュート状態となっています。リモコンでも、正面パネルの PS Audio Logo を 3 秒間押すことによってでも、ミュートはかけられます。

*Input: Input(入力)は MM/MC、どちらになっているかを示しています。リモコンを使用するとカートリッジ入力の MM か MC の切り替えができます。

*Gain:Gain(ゲイン)は出力レベルの増減が可能です。カートリッジの出力電圧にあわせて、ゲインを正確に設定することが出来ます。

MM ポジション: 44dB (Low), 50dB (Medium), 56dB (High) MC ポジション: 60dB (Low), 66dB (Medium), 72dB (High)

*Loading: カートリッジに合わせて、抵抗値の設定が可能です。正確な抵抗値を設定することで、フラットな周波数特性を維持します。

MM ポジション: 抵抗値 47 k ohm (プリセット)

MC ポジション: 抵抗値 60 ohm、100 ohm、200 ohm, 47k ohm (プリセット)、 カスタム(カスタムは背面パネルのノブで、 $1\sim1000$ ohm まで選択が可能。)

*これらの機能はリモコンでのみ設定可能です。



MM カートリッジ

MM カートリッジは、細かいセットアップが要らず、比較的価格も安く、耐久性にも 優れているだけでなく、レコード盤の録音やプレスに左右されることが少ないので、 初めてレコードを扱うビギナーにも最適です。MM ポジションのデフォルト設定は ゲインが Low, 抵抗値は 47k ohm になっています。リモコンで、ゲインのレベルは変 更が可能です。

正確なゲインを設定するために

MM カートリッジの出力電圧にあわせて、ゲインを設定します。

出力電圧	ゲイン設定
4mV-10mV	MM- Low
2.5mV-4mV	MM- Medium
1mV-2.5mV	MM- High

負荷抵抗および負荷容量

MM ポジションのカートリッジの抵抗値は、47k ohm に設定されており、固定です。 理由は殆どの MM カートリッジが 抵抗値 47k ohm で設計されているためです。MM カートリッジの場合、負荷容量には注意が必要です。一般的に、MM カートリッジの 入力ポジションは約 100pF の負荷容量で設計されており、Stellar Phono も同様の仕 様となっています。

ターンテーブルとフォノアンプを接続する RCA ケーブルの負荷容量も音質にとって 重要です。音質に影響があるだけでなく、正確に言えば、フォノ入力の負荷容量を増 やす結果となります。 殆どの場合、MM カートリッジであれば、接続している RCA ケ ーブルの負荷容量含め、フォノ入力の負荷容量は、100 pF に設定していれば問題あ りません。また、接続している RCA ケーブルを変更すれば、当然 RCA ケーブルの負 荷容量は変化し、音質を変えることもできますが、RCA ケーブルとカートリッジの特 性とのマッチングもありますので、カートリッジブランドへお薦めのケーブルを尋ね ることもひとつの方法です。



MC カートリッジ

MC カートリッジのデフォルトの設定は、ゲインが Low、抵抗値が 100 ohm になっています。リモコンでゲイン、負荷ともに変更が可能です。

正確なゲインを設定するために

MC カートリッジは、一般的に 0.15mV から 2.5mV の範囲で出力電圧が設計されており、MM カートリッジと比較して、出力電圧が低めになっています。出力電圧に合わせたゲイン設定をお勧めします。

出力電圧	ゲイン設定
1mV-2.5mV	MC-Low
0.7mV-1mV	MC-Low
0.35mV-0.7mV	MC-Medium
0.35mV 以下	MC-High

正しい抵抗値を設定するために

MC カートリッジは、一般的に、カンチレバーの周りにコイルが撒かれており、低抵抗設計されているので、抵抗値が低いほど、(通常 500ohm 以下で設計)パフォーマンスが向上します。また、抵抗値が低いので、負荷容量からの干渉は、周波数帯域よりも上の帯域へ押し上げられます。高出力 MC カートリッジは、通常 47kohm に抵抗値が設定されているので、ゲインの設定が高い MM カートリッジと同じ設定にすると最適なセッティングとなります。カートリッジの最適な抵抗値は仕様で決められていますが、フォノアンプ側で抵抗値の設定を変えて試聴し、どの抵抗値が一番良いかを自分で探すこともお勧めしています。Stellar Phono の抵抗値がカートリッジの仕様と違っていても、カートリッジが壊れることはありません。

※ご注意

カートリッジの抵抗設定を変更する際は、事前に Stellar Phono Preamplifier をミュートにして、不要なノイズ等がスピーカーから出ないようにご注意ください。

Owner's Reference StellarTM Phono Preamplifier

ノイズ

Stella Phono から異音や雑音が聞こえた場合は他のコンポーネントからの RF 障害の可能性があります。パソコンやサーバーのような機器は、可能な限りフォノアンプから離して設置して下さい。また、ターンテーブルとフォノアンプの間にはハイクオリティなシールド機能を採用した RCA ケーブルを使用することを推奨します。ターンテーブルと Stella Phono を結んでいる RCA ケーブルにクランプフィルタでノイズ対策をすることも可能です。

スピーカーからハムノ イズが聞こえる場合

スピーカー経由で、ハムノイズが発生し、ミュートをかけると消えるといった場合には、カートリッジのゲインが適切に設定されているかご確認ください。特に、高いノイズはゲインの設定が高すぎるという兆候です。また、ターンテーブルから伸びたアースが Stellar Phono の背面のバインディングポストに接続がされているかもあわせてご確認ください。

RCA ケーブルを使用している場合はバランスケーブルを試してノイズが減少、もしくは無くなるかご確認ください。それでもハムノイズが聞こえる場合はカートリッジがハムノイズを拾っている可能性があります。ターンテーブルを別の場所に置きなおし、もう1度同じテストをしていただくようお願いします。

ポップノイズ

トーンアームやターンテーブルに触れると、大きいポップ音が鳴るといった現象が発生する場合は、ターンテーブルのアースが背面のバインディングポストに接続がされているか確認ください。ターンテーブルの中には、アースを外だししていないモデルもありますが、基本は、アースの使用を強くお勧めします。

歪

音の歪みやサウンドステージの広がりに違和感がれば、カートリッジとアームの接続をご確認ください。さらに、トーンアームの角度と針圧の確認もお願いします。正しい接続方法がわからない場合はトーンアーム、カートリッジのブランドに直接問合わせ下さい。

Owner's Reference

Stellar Phono

本体重量	9.8kg
本体寸法	430mm x 82.6 mm x 331 mm (W x H x D)
梱包重量	11.4kg
梱包寸法	560 mm x 432 mm x 205mm
カラーオプション	ブラック /シルバー
電圧	100V
待機時 消費電力	26W
ヒューズ	100V:T250V-2.0AH(2A Slow Blow)
付属 アクセサリー	リモコン、電源ケーブル、取り扱い説明書 (英、日)
オーディオ入力	RCA(アンバランス) MM,MC
オーディオ出力	RCA(アンバランス) ステレオペア XLR(バランス)ステレオペア
DC トリガー	3.5mm 12v DC(IN/OUT)

ゲイン (プリセット)	MM:44dB,50dB,56dB
	MC:60dB,66dB,72db
入力負荷	MM:47KΩ(100pF)
	MC:60Ω,100Ω,200Ω,47KΩ,可変,1-1,000Ω
インピーダンス	アンバランス<200Ω
	バランス<200Ω
周波数特性	20Hz-20KHz + /- 0.25dB
THD(歪み率)	0.5V out @1kHz:<0.01%
過負荷容量	@1kHz:>22dB
S/N 比	MM:>82dB A-Weighted
	MC:>74dB A-Weighted
チャネルクロストーク	>74dB
消費電力	26W





この製品について

日本国内でのみ、この製品の保証期間は1年間になります。正規販売店のレシートが保証期間起算日となります。もしレシートがない場合は、製品の製造年月日が保証期間起算日として使用されます。

保証の範囲

正規販売店で購入された製品に部品材料の欠品、製造上の問題での不具合が認められた場合、無償保証の対象になります。必ず購入販売店へご連絡・ご相談下さい。

この保証には以下の条件、制限があります。

マニュアル通り以外の使用による損傷、輸送中の損傷、故意・その他事故による損傷、認定修理工場以外での修理、それによる損傷等の保証は対象外になります。

PS Audio 社は、製品の設計変更、価格、仕様を予告なく変更する場合があります。

アフターサービス

通常の修理は、販売店を通じ正規輸入代理店(完実電気(株))にご送付ください。その際、完実電気(株)が発行している「保証書」を、修理品に同梱下さいますようお願い申し上げます。

その他

製品の外部損傷、事故による損傷等は製品がお手元に届いた時、速やかに販売店へご連絡下さい。速やかなご連絡がない場合、保証対象外になる場合が御座います。また、不適切な操作、不適切な電源(電圧等)への接続、製品への改造等が認められる場合、保証対象外になります。 ご注意下さい。



URL: http://www.kanjitsu.com

本 社 / 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-25 住友神保町ビル大阪営業所 / 〒532-0012 大阪市淀川西中島 2-14-6 新大阪第二ドイビル 9 階 サポートセンター: tinfo@kanjitsu.com、TEL.050-3388-6838

(受付時間: 平日 10:00-17:00)